

委 25 - 3 - 2

第24回宇宙開発委員会（定例会議） 議事要旨（案）

1. 日時 平成8年8月7日（水）
14:00～15:00
2. 場所 委員会会議室
3. 議題 (1) 前回議事要旨の確認について
(2) 平成9年度における宇宙開発関係経費の見積り方針について
(3) 宇宙でのダイヤモンドの合成の成功について
4. 資料 委24-1 第23回宇宙開発委員会（定例会議）議事要旨（案）
委24-2-1 計画調整部会審議結果
委24-2-2 平成9年度における宇宙開発関係経費の見積り方針（案）
委24-3 宇宙でのダイヤモンド合成の成功について
5. 出席者
宇宙開発委員会委員長代理 野 村 民 也
宇宙開発委員会委員 末 松 安 晴
" 長 柄 喜 一 郎

関係省庁
通商産業省機械情報産業局次長 河 野 博 文（代理）
郵政大臣官房技術総括審議官 甕 昭 男 "

事務局
科学技術庁研究開発局長 加 藤 康 宏
科学技術庁長官官房審議官 大 熊 健 司
科学技術庁研究開発局宇宙政策課長 千 葉 貢 他
6. 議事
(1) 前回の議事要旨の確認について
第23回宇宙開発委員会（定例会議）議事要旨（案）（資料委24-1）については、委員より修正意見が出されたため、事務局で修正案を作成の上、次回改めて確認することとなった。

(2) 平成9年度における宇宙開発関係経費の見積り方針について
事務局より、資料委24-2-1に基づき、平成9年度の宇宙開発に関する新規施策の実施及び「宇宙開発計画」（平成8年4月24日決定）の見直しに関する要望事項に関する計画調整部会の審議結果について報告があった。

また、資料委24-2-2に基づき、計画調整部会の審議結果を踏まえた平成9年度における宇宙開発関係経費の見積り方針(案)について説明があり、原案どおり決定した。

(3) 宇宙でのダイヤモンドの合成の成功について

宇宙開発事業団宇宙環境利用システム本部宇宙実験グループ 鈴木主任開発部員より、資料委24-3に基づき、宇宙実験・観測フリーフライヤ(SFU)に搭載した気相成長基礎実験装置(GDEF)によりダイヤモンド薄膜の宇宙空間(微小重力環境)での気相合成に世界で初めて成功したこと、走査型電子顕微鏡及びラマン分光スペクトルの測定によりダイヤモンド薄膜の合成を確認したこと、宇宙実験ではプラズマの安定性が高く、合成上の障害となる異常放電も地上の場合に比べて少なかったこと等が説明された。

これに関し、委員より、本実験を宇宙で行ったことの詳細な意義、ダイヤモンド合成とプラズマの安定性の関係、電極の構造等について質問があった。

以上

平成9年度における宇宙開発関係経費の見積りについて

正誤表

P. 15

省 庁	平成9年度経費		
	宇宙開発関係	宇宙関連	合 計
科学技術庁	債 116,340,070 183,779,624	61,384	債 116,340,070 183,841,008
総 計	債 126,140,070 222,196,928	債 12,101,837 23,976,275	債 138,241,907 246,173,203

P. 22

	平成9年度経費
科学技術庁	61,330 → 61,384
研究開発局	61,330 → 61,384
GPS地殻変動観測施設	61,330 → 61,384
GPS地殻変動観測施設	61,330 → 61,384

P. 24

	平成9年度経費
合 計	23,976,221 → 23,976,275

P. 25

	平成9年度要望額
科学技術庁	102,360 → 102,306
研究開発局	102,360 → 102,306
GPS地殻変動観測施設	102,360 → 102,306
GPS地殻変動観測施設	102,360 → 102,306
合 計	1,155,860 → 1,155,806